



ほけんだより

令和2年4月号
明照保育園



【はじめに】

進級や入園を迎える、新年度がはじまりました。今年も保健に関する情報や、園の子どもの健康状態、各検査の結果報告等、ほけんだよりやセンターホールの掲示板を通していろいろお知らせしていただかうたらと思います。

本紙と別紙の通り、保育をするにあたって必要な書類を提出して頂くことがあります。一度目を通して頂き、保管しておいてください。

【保育園からの保健に関するお願い】

◆ 保育園は、子育てを応援する立場として、家庭と連絡を密にとり合いたいと考えています。風邪ぎみ、食欲など小さなことでも職員に直接声をかけたり、乳児さんは育児連絡ノートに書いたりしてお知らせください。



◆ 熱が出た場合や体調が悪くなった時は、保育園から連絡をします。症状によっては、すぐにお迎えをお願いする場合もあります。提出して頂いている緊急連絡先へ電話連絡等をしますので、連絡先がいつもと違う場合は必ず担任にお知らせください。

◆ 感染症（インフルエンザ、水ぼうそう、おたふくかぜ等）にかかった場合は、診断が出ましたら必ず園にも連絡をお願いします。園から感染症が流行り始める前に全体にお知らせをし、なるべく他の子どもへの感染を防ぎたいと思います。快復後に登園する場合及び保育中の投薬が必要な場合は別紙の書類を提出していただきますのでご確認下さい。

◆ 予防接種を受けていてもかならずしもその病気にかからないとは言えませんが、それでも随分な確立で防いだり、重症化することを防いだりすることができます。ヒブ、小児用肺炎球菌、日本脳炎、BCG、4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）麻疹ん、風疹、水痘、おたふくかぜ、インフルエンザ等、お仕事の都合がつづく方は、予防接種の効果や作用などの説明をよく理解したうえで、積極的に受けてくださるようお願いします。一部助成もあるようなので、ご確認ください。

◆ 新型コロナウイルス感染症について今後、地域の拡大を防ぐために保健所等から休園を要請されることがあります。休園期間等も含めて今後の園からの連絡に従ってください。

◆ 清潔のためにも、友だちとの楽しいふれ合いのためにも爪はかならず短くしてあげてください。

アレルギー体質による除去食・代替食希望児について

乳幼児期に適切な栄養を摂取し、いろいろな味になれることで味覚の発達を促し、みんなで食べる楽しさを味わう経験が持てるよう保育をすすめる中で、食物アレルギー体質の子どもさんには、下記の項目を確認したうえで、除去食・代替食等の必要な援助をし、小学校入学までにはみんなと同じように普通食を食べられることを目標にすすめています。



医師の指示書を提示して頂き、医師の指導の下で、ご家庭でも実践されている方に限り園での対応を行っています。（最低一年に一度のご提出とさせていただきますが、医師の指示が変わった場合はその都度ご提出をお願い）

- ① 毎月の献立表へのチェックを保護者の方にして頂き、担任、調理員、主任で連携を図ります。
- ② 万が一摂取してしまった場合、どのような症状になるかもお知らせして頂きます。
- ③ 体質改善が図られ、医師からの指示で除去食等の必要がなくなった場合は、解除報告書を提出して頂きます。

カウンセラーだより ~こんなひとも保育園にいます(^^)~

はじめましての方もそうでない方もこんにちは！明照保育園で保育カウンセラーとして勤務させていただいている中島卓裕（なかじまたかひろ）です！子どもとのかかわりの中で、みなさんが感じている「困ったこと」「心配なこと」「悩んでいること」を感じて、どうしたらもっと楽しい気持ちで子どもと関わることができるようになるのかと一緒に考えていきたいと思います。よろしくお願いします！

☆保育カウンセラーってなに？

“カウンセリング”と聞くと特別なことのように感じてしまうかもしれません、困っていることや心配なことについて一緒に考えることだと考えてもらえば大丈夫です。より楽しく子どもと関わったり、楽に生活をするコツについて、一緒に考えましょう！

☆いつ・どこにいるの？

保育園には月曜日の9時からお昼ごろまでいます。お部屋の様子を見に行ったり、先生たちとお話をしたりします。相談するときは先生と一緒にお話を聞くことも、個室で1対1でお話を伺いすることもできます。面接を希望の場合は、夕方の時間帯に調整することもできるので、お気軽にご相談下さい！

☆相談したいことがあったら…

担任の先生や職員室の先生に希望を伝えてください。もしくは、直接ぽくに声をかけてもらって大丈夫です！

【おわりに】

子どもたちもおうちの方も新しい環境でドキドキわくわくの連続。緊張したり興奮したりしたその疲れは、徐々に現れてくると思います。

子どもも大人も毎日早く眠れるように規則正しい生活を心がけましょうね。